

## 理工学研究科機械工学専攻 修士課程（修士(工学)）

### ＜教育課程におけるアセスメント・ポリシー＞

「学生の学修成果の評価（アセスメント）」について、学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）、教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に照らして、下記のとおり検証を行う。具体的な検証項目については、別途定めるアセスメントシートを用いて実施する。

#### 1. 目的

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示された学生の学修成果を把握・評価することで、教育の改善・向上に結びつける。

#### 2. 測定項目

- (1) 入学段階において、学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）で求める自然科学と専門分野の基礎知識を幅広く全般的に習得し、持続可能な社会への貢献意欲が身についているか、アセスメントシートを用いて測定を行う。
- (2) 教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく取り組みと成果を通じて主体的、自主的、能動的な学修態度や、大学院課程で求める論理的な思考力、判断力、表現力、国際的に通用する能力が養われ、求める専門知識・能力が身についているか、アセスメントシートを用いて測定を行う。
- (3) ディプロマ・ポリシー（大学の学位授与方針）で求める高度な専門知識と技術、論理的説明能力および地球環境等への配慮意識が身についているか、アセスメントシートを用いて測定を行う。

#### 3. 実施体制

アセスメントの実施主体は、機械工学専攻会議とする。

#### 4. 実施および公表

- (1) アセスメントは、別に定めるアセスメントシートにより実施する。
- (2) 検証結果を踏まえた教育の改善・向上の内容は、積極的に自己点検・評価書類にて公表する。